

街路樹用根鉢ホールド型 低・中木用地下支柱

G・フィット

街路樹の「支柱選びの常識」が変わります。

コストの問題を解決した地下支柱の開発により、支柱の選択肢が広がります。

根元からの雑草の繁茂を抑制。(根鉢固定シート)

業界初

もう、コストを気にする必要はありません。
樹高3.0m(幹周0.12m)まで対応で、

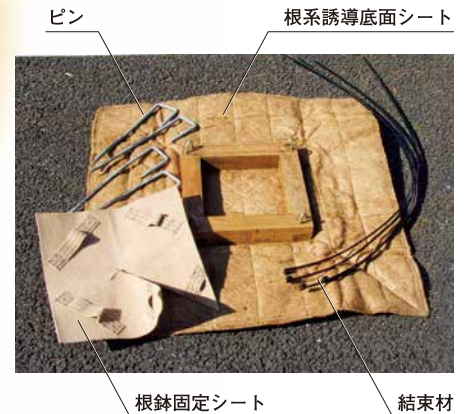
4,700円(材料費)

※施工歩掛り 0.021人工(造園工)

特別な工具や、強い力を必要としない簡単施工。

対応樹木規格

樹高	3.0m まで
目通り幹周	0.12mまで
最大根鉢径	0.35mまで
最大根鉢高	0.35mまで



地下支柱ならではの3つの注目Point

Point 1 すっきり、美しい



一般的な支柱



地下支柱を使えば、地上部がすっきり。
街路空間に適した支柱です。

Point 2 安心の強度

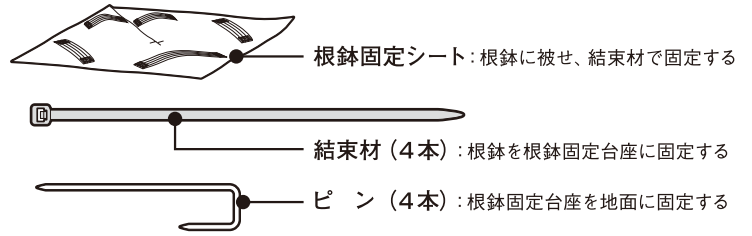
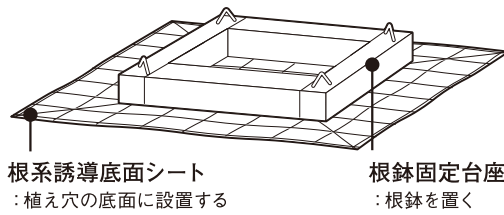


引き倒し実験でも十分な強度を発揮。
しなった後は、復元します。

Point 3 撤去は不要

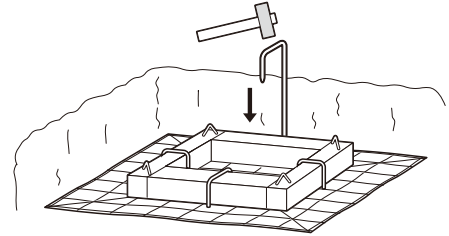
地下支柱は、樹木の活着後も撤去の必要がありません。





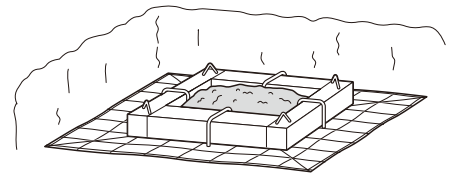
1. 根系誘導底面シートを固定する

- (1) 植え穴を掘り、根系誘導底面シートを設置します。
- (2) 根鉢固定台座4辺の中心部分にピンを打ち込み、地面に固定します。



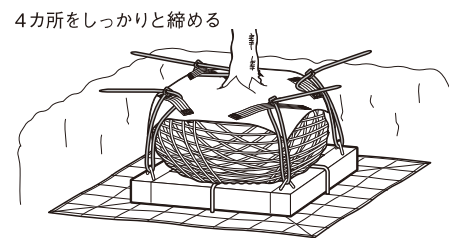
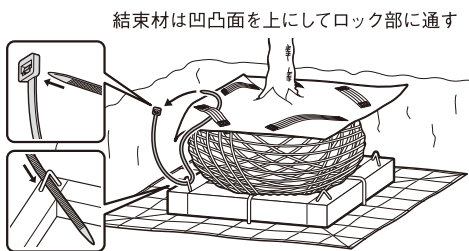
2. 樹木を立て込む

- (1) 根鉢固定台座の内側に土を埋め戻します。
- (2) 根鉢を置いたときに隙間ができないように、土壌で調整します。



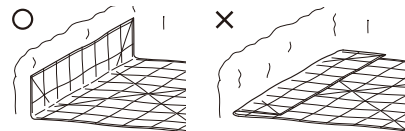
3. 根鉢を固定する

- (1) 根鉢に根鉢固定シートを被せます。
- (2) 結束材を根鉢固定台座のフックから根鉢固定シートに通し、しっかりと締めます。
※樹木の傾きを防ぐため、結束材は反対側と同時に締めるか、根鉢を反対側に傾けた状態で締めます。



4. 土を埋め戻して水極めする

- (1) 根系誘導底面シートを広げ、結束材のロック部分を残して土を埋め戻します。
※余分なシートは折り曲げず、側壁に沿わせた状態で土を入れてください。
- (2) 水極めします。



5. 結束材を増し締めし、土を埋め戻す

- (1) 水極めでゆるんだ結束材をさらに強く締め、先端を2cm程残して切り取ります。
- (2) 残りの土壌をすべて埋め戻します。



注意事項

- ① 植穴底面の排水が不良な場所については、本製品の使用を避けていただくようお願いいたします。
- ② 結束材を締め付ける際、樹木が若干傾いていくことがあります。反対側に少し傾けておくと、樹木の「立ち」の調整が容易になります。
- ③ 植穴に土壌を埋め戻す際は、根系誘導底面シートの上しっかりと土壌を載せていただくようお願いいたします。シート上にある土壌が樹木を支える役目をします。